

令和5年度事業報告

自 令和5年1月1日
至 令和5年12月31日

森林・緑への関心が高まり、県民参加の多様な森林づくりが進められている中、緑の募金活動を積極的に推進し、県及び市町村緑化推進委員会などと連携を図りながら、森林の整備・緑化の推進、花とみどりの少年団の育成、森林・緑の普及啓発などに取り組みました。

1. 緑化祭事業

(1) 「とやま森の祭典2023」の開催

県民の緑化意識の高揚、県民参加の森づくりを一層推進するため、林業関係者、森林ボランティアなどを含む幅広い県民の参加を得て、富山県との共催により、式典、表彰、植樹などを内容とする「とやま森の祭典2023」を実施。

開催日	令和5年5月28日(日)
開催場所	砺波市頼成地内「県民公園 頼成の森」
参加者	約2,000人
内容	森づくり活動、展示コーナー、特産品販売、各種イベント、苗木配布

※理事長表彰

区分	賞	団体名・氏名
令和4年度 富山県育樹活動コンクール	優秀賞	長引野地区、上坊寺 修、 芹谷地区、東城寺地区
令和4年度 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール	最優秀賞	田島 <small>のぞみ</small> 希美
令和5年度 緑化推進標語コンクール	最優秀賞	佐藤 <small>なお</small> 菜音
優良花とみどりの少年団	—	魚津花とみどりの少年団 (魚津市立 星の杜小学校)

(2) 第73回全国植樹祭への参加

開催日	令和5年6月4日(日)
開催場所	高田松原津波復興祈念公園(岩手県陸前高田市)
富山県参加者数	7人

(3) 第46回全国育樹祭への参加

開催日	令和5年11月12日(日)
開催場所	アダストリアみとアリーナ(茨城県水戸市)
富山県参加者数	10人

2. 花とみどりの少年団活動推進事業

(1) 体験学習・リーダー研修等の開催

自然の中での活動を通じて森林・緑の大切さを学ぶとともに、団員相互の交流と連帯を深め、人間性豊かな健康で明るい少年少女となることを目的に実施しました。

① サマーキャンプ 2023

開催日	令和5年7月31日（月）～8月1日（火）
開催場所	立山町芦峯寺字前谷「国立立山青少年自然の家」
参加者	4少年団（参加希望のあった、黒部、宇奈月、上市、福野）13名 引率、指導者（県フォレストリーダー等）17名
研修内容	自然観察、クラフト体験（飾り炭、フォトフレーム、竹笛、小枝のボールペン）、森のふしぎ〇×クイズ、野外炊飯、キャンプファイヤー等

② 活動発表・報告会

開催日	令和5年3月6日（月）（活動発表ビデオによる審査）
開催場所	富山興銀ビル
発表団	4少年団（魚津、砺波、利賀、上平）
内容	令和4年度の活動についてビデオにより発表・報告 最優秀賞：魚津花とみどりの少年団（星の杜小学校）

(2) 地域活動の支援

令和5年5月1日現在の県内の少年団数は、34団、団員数は、4,884名。

- ・ 各少年団が、体験学習等の行事に積極的に参加できるよう運営費を助成。
- ・ 専門講師から花や緑化木の管理などについて学ぶ「花と緑の教室」の開催に助成。

(3) 花とみどりの少年団連絡協議会への助成

県内の花とみどりの少年団で構成される「富山県花とみどりの少年団連絡協議会」の連絡・調整及び少年団活動支援等の業務に対し、指導・助言しました。

3. 森づくり・緑化活動支援事業

(1) 森林・木材等普及啓発事業

① 緑の体験学習の開催

森林の働きや大切さの普及啓発を目的に、頼成の森・森林科学館と共催で実施しました。

名称	開催日	開催場所	内容	参加者数
緑に親しむ集い	5月4日 (みどりの日)	県民公園頼成の森	シイタケ植菌体験、林内散策などを実施。	64人

② 木工教室への助成

木材の良さの普及啓発を目的に、木工教室を行っている団体に対して助成しました。

名称	主催	開催日	開催場所	内容
とやま木育フェア 2023	富山県	10月28・29日	フューチャーシティ ファボーレ	木工教室 (木の椅子づくり 129組参加)

③ 森林・緑普及広報

(公社) 国土緑化推進機構発行のSDGsハンドブックや各種パンフレット類の配布等をとおして森林・緑の効用を普及啓発しました。

(2) 森林整備活動支援事業

下刈り、間伐等の森林整備を行う森づくりグループに助成しました。

団体名	実施日	実施場所	内容	参加者数
新川森林組合	10月12日	入善町「園家山 キャンプ場」	抵抗性クロマツの植栽 (300本)	146人

(3) 学校環境緑化整備事業

青少年の教育環境の改善、環境教育の推進を目的に、学校敷地内の緑化環境の整備を行う学校に助成しました。(公社) 国土緑化推進機構公募事業)

実施校	事業名・内容	完成式典
黒部市立 生地小学校	学校環境緑化モデル事業 ((株) ローソン緑の募金) 樹木剪定、整理伐ほか	令和6年 3月8日
南砺市立 福光中部小学校	学校環境緑化モデル事業 ((株) ローソン緑の募金) 樹木剪定、整理伐、植樹ほか	令和6年 2月6日

4. 緑の募金活動推進事業

平成7年6月に制定された「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、森林の整備や緑化の推進、緑化思想の高揚を図る目的で、春期(3月1日～5月31日)及び秋期(9月1日～10月31日)の緑の募金期間に、市町村緑化推進委員会などの協力を得て、募金趣意書や緑の羽根、リーフレットなどの募金資材を家庭、職場、企業、街頭などで配布し、広く県民から「緑の募金」を募りました。

なお、春期の緑の募金期間の4月8日に、全日本チンドンコンクールにあわせて、富山県民会館にて、理事、募金運営協議会委員、花とみどりの少年団等の協力を得て、街頭募金を行いました。

また、「緑の募金ポスター」などを県、市町村、企業などに配布するとともに、県内主要テレビ放送局に「緑の羽根」の着用を依頼するなど周知を図りました。

さらに、令和4年12月より、多様な募金方法の一つとして、北陸電力（株）のサービス制度「ほくリンクポイント」により寄付をいただいています。

(1) 緑の募金実績

募金額は14,225千円となり、対前年比100.5%でした。

主力は家庭募金で募金額の約73%を占めています。募金区分別の内訳は次のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	家庭募金	街頭募金	職場募金	企業募金	その他	計
R 4	10,692	276	835	2,333	15	14,151
R 5	10,354	384	986	2,478	23	14,225
構成比	73	3	7	17	0	100
前年比	97	139	118	106	153	100

(2) 緑の募金の使途

(単位：千円、%)

使 途	事業額	比率	備 考 (主な内容)
緑 化 祭	2,137	15	とやま森の祭典、中部地区緑化推進協議会
花とみどりの少年団 活 動 推 進	993	7	サマーキャンプ、活動発表報告会、活動集、活動助成金
森づくり・緑化活動 支 援	463	3	緑の体験学習、木工教室、チビッ子とんかち大将コンクール、ホームページ運用
緑の募金活動推進	1,950	14	活動資材（緑の羽根、ポスター、パンフレット、クリアファイル）、広告料、カレンダー配付
緑の募金緑化推進	7,054	50	市町村緑化推進委員会への交付金、緑化木配布（富山県をよくする会、「みどりの日」記念植樹、「ふるさとの学び舎記念植樹」）、とやまの森づくりボランティアの集い、天皇陛下ご下賜金記念植樹
緑化普及啓発	1,056	7	ポスター原画コンクール、標語コンクール、育樹活動コンクール、優良少年団表彰、愛鳥ポスター後援
国土緑化推進機構 交 付 金	533	4	募金額の2%+25万円
次期への繰越金	39	0	
合 計	14,225	100	

5. 緑の募金緑化推進事業

(1) 地域緑化活動の推進

各市町村緑化推進委員会に対し、取り扱った募金額（機構振込額）の6割を限度として、「地域緑化推進費」を交付し、地域における森林の整備、緑化の推進、花とみどりの少年団の育成等を支援しました。

(2) 緑化木配布事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、次の緑化木配布事業を実施しました。

- ① 「第72回富山県をよくする会」表彰に際し、記念樹ツバキ 19 鉢を贈呈しました。

(主催者：富山県をよくする会)

- ② 「みどりの日」記念植樹として、小学校 4 校、中学校 1 校、高等学校等 2 校の計 7 校に苗木 46 本と標柱を贈呈しました。

樹種 配布校	ドウダン ツツジ	ハナ ミズキ	紅梅 ・白梅	ヤエザクラ	イロハモミジ	ガクアジサイ ・コデマリ	計 (本)
滑川市立 南部小学校		2		3			5
立山町立 高野小学校	12						12
高岡市立 博労小学校		1					1
射水市立 中太閤山小学校		2				2	4
南砺市立 吉江中学校		2					2
桜井高等学校	12						12
にいかわ総合支援学校	6		2		2		10
計	30	7	2	3	2	2	46

- ③ 「ふるさとの学び舎記念植樹」

将来を担う子供たちが、緑化に対する理解と緑を育む心を育てることができるよう、創立記念、卒業などの節目に学校に植栽する記念樹と標柱を贈呈しました。

実施校	記念植樹の目的等	植樹式
富山県立 滑川高等学校	(目的) 創立 110 周年記念 (樹種) シダレザクラ	令和 5 年 10 月 31 日

(3) 緑化推進団体活動支援事業

「とやまの森づくりボランティアの集い」を、とやまの森づくりサポートセンターと共催で実施しました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
9月10日	富山県森林研究所「樹木園」 (立山町吉峰)	・樹木園整備 (柵の補修、樹木名板取付など) ・天皇陛下ご下賜金 記念植樹 (ツルギオリトキクザクラ 2本、 コシノフクカサネ 1本)	約 100 人

6. 緑化普及啓発事業

緑化意識の高揚や緑化活動の推進を図るため、緑の募金を活用し、次の各種コンクール及び表彰を実施しました。

(1) 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの実施と入賞作品の展示

県内の小、中、高等学校の児童・生徒を対象に募集し、審査委員会（田添等楊委員長 他7名）を開催し優秀作品を選定しました。（県教育委員会、北日本新聞社後援）

上位作品の中から14点（小学校6点、中学校4点、高等学校4点）を（公社）国土緑化推進機構主催のポスター原画コンクールに応募しました。

参加者数 240人 応募点数 157点 応募校数 38校
入賞者 55人（最優秀賞1人、優秀賞9人、優良賞12人、入選15人、佳作18人）

■ 最優秀賞 小矢部市立 大谷小学校 6年 福岡 銀河

■ 優秀賞

滑川市立 東部小学校	1年	澤井 悠月	射水市立 太閤山小学校	2年	沖西 吹羽彩
魚津市立 東部中学校	1年	前野 宥心	富山市立 奥田中学校	2年	塚本 百合子
黒部市立 清明中学校	3年	中陳 花音	黒部市立 清明中学校	3年	高山 夏漣
高岡市立 福岡中学校	3年	吉岡 蘭	小矢部市立 大谷中学校	3年	中橋 優月
小杉高等学校	3年	表野 奏海			

■ ポスター原画入賞作品の展示

令和4年度最優秀賞、優秀賞、優良賞作品等の展示

令和5年4月21日～5月31日 トヨタモビリティ富山(株)Gスクエア五福

(2) 国土緑化運動・育樹運動標語コンクールの実施

緑化を推進するポスターなどに使用する標語を募集し、審査委員会（高島美奈子 審査員、他3名）を開催し優秀作品を選定しました。（北日本新聞社共催）

また、最優秀賞、優秀賞、優良賞の上位10点を（公社）国土緑化推進機構の標語コンクールに応募しました。

応募点数 685点（応募者数：児童・生徒672人、一般13人）

入賞者 54人（最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞7人、入選20人、佳作24人）

■ 最優秀賞

「SDGs 未来のみに 緑をうえよう」 小矢部市立 大谷中学校 2年 佐藤 菜音

■ 優秀賞

「広がれ緑 つかおう緑」 南砺市立 福野小学校 5年 香川 七泉

「空向かい のびゆく樹木 広がる未来」 滑川市立 東加積小学校 6年 池田 英心

(3) 富山県育樹活動コンクールの実施

県と共催で、枝打ち、除間伐の育樹活動に努力し、優秀な成績を収めた者を選定しました。

■ 最優秀賞（知事賞） 平井 誠一・徳田 博（富山市）

■ 優秀賞（理事長賞） 福平生産森林組合（代表 山本 和浩）（黒部市）
米道地区（代表 酒井 文清）（立山町）

林 啓二 (氷見市)

安川地区 (代表 福澤 武邦) (砺波市)

(4) 愛鳥ポスター原画コンクールの後援

令和5年度愛鳥ポスターの募集について、県及び県教育委員会の主催に後援しました。

応募点数 265点 (小学校58点、中学校79点、高等学校128点)

とやま緑化推進機構理事長賞 10点

(5) とやまチビっ子とんかち大将コンクールの後援

第37回とやまチビっ子とんかち大将コンクールについて、県の主催に後援しました。

応募点数 132点 (低中学年の部105点、高学年の部27点)

とやま緑化推進機構理事長賞 2点 (低中学年の部、高学年の部、各1点)

7. (公社) 国土緑化推進機構への交付金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第18条の規定により、緑の募金による寄附金の一部を(公社)国土緑化推進機構へ交付しました。

なお、募金額の2%+25万円を交付することになっています。